

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

都道府県名	熊本県
市区町村名	小国町

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 数値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
小国町	③学校と家庭の 課題	放課後等における多 様な体験活動	放課後など宿題等の指導によ り教職員の負担が大きいこと が課題である。未来塾に参加 する生徒の割合:7%(令和5年 度)	・学校以外で放課後等に地域未来塾を 実施。 ・夏休みに学生(高校・大学)による学力 向上フォローアップ教室を実施。	学校以外で日常的に学習を行う 生徒が増える。	参加する生徒の割合 ※在籍数・参加数より算 出	7	%	15	9	2 地域未来塾について、毎年6月に実施している募集チラシの 配布に加え、メールや広報誌等を活用するなど周知方法の 拡充を行った結果、目標には届かなかったものの地域未来 塾全体の参加者は増加した。今後は学校と連携して周知方 法以外の部分で参加生徒数の増加に向けた働きかけを検 討する必要がある。また、学習支援等に関わる地域住民等 の人材確保が課題であり、引き続き関係者と連携して人材 の確保に取り組む。